

## 若桜町簡易水道事業整備基本計画

### 1. 計画策定の趣旨

上水道事業は、昭和30年代から40年代にかけて建設された水道施設の多くが老朽化し、その更新が課題の一つとなっています。

また、過疎化、少子高齢化による使用料収入の減少など当町における簡易水道事業を取り巻く環境は大きく変化しています。

そのため、本町では上下水道事業経営懇話会を平成23年12月1日に設置し、現状と将来の見通しを可能な限り分析し・評価し、その結果をもとに今後の簡易水道事業のあるべき姿を見据えながら、簡易水道事業の重点的な政策課題とその課題に対処するための施策及びその方策、行程等について、平成26年2月12日に提言していただきました。

本町として、この提言を尊重し、簡易水道事業経営を永続的に行い住民に安全な飲料水を安定的に供給するために、経営基盤の強化や施設の統合・改良を行うための基本計画を策定するものです。

### 2. 計画の位置づけと基本方針

この計画は、第9次若桜町総合計画に基づき、生活・住環境の整備として、上水道の整備を図るものであり、町民に安心・安全な水道水を安定的に供給するため、老朽化した施設の統合・改良を行うとともに、施設の更新を見据えて一律の料金への改訂を行うものである。

### 3. 事業概要と計画年度

#### 事業概要

##### 統合関係

- ・大野、中原、小船、栃原地区の4地区統合
- ・湊見、湯原、長砂、香田地区の4地区統合
- ・若桜、赤松地区の2地区統合

##### 改良関係

- ・糸白見 取水井新設、電気施設新設、配水池の更新
- ・諸鹿 取水井新設、電気施設新設、配水池の更新
- ・岩屋堂 取水井新設、電気施設新設、配水池の更新
- ・落折 取水井新設、電気施設新設、配水池の更新
- ・巻米 配水池更新
- ・若桜 配水池の更新

#### 計画年度

平成27年度～平成36年度

### 4. その他

その他の水道施設については、統合及び改良が完了後に協議し検討を行う。